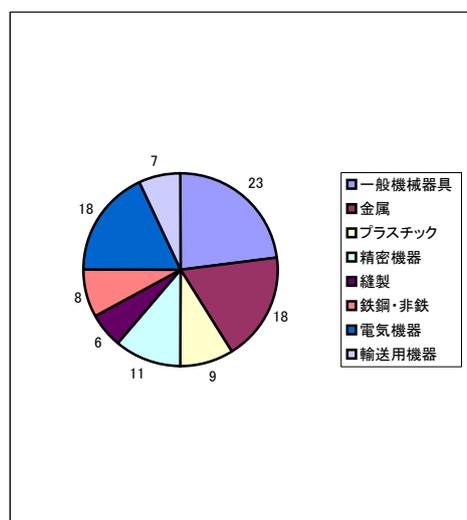


受注動向

-2010.11-

- 調査時点 平成22年10月調査(22年9月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 100社(回答率:66.7%)
(一般機器23社、金属18社、プラスチック9社、
精密機器11社、縫製6社、鉄鋼・非鉄8社、
電気機器18社、輸送用機器7社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

一般機械器具	23	22.5%
金属	18	17.6%
プラスチック	9	8.8%
精密機器	11	10.8%
縫製	6	5.9%
鉄鋼・非鉄	8	7.8%
電気機器	18	17.6%
輸送用機器	7	6.9%

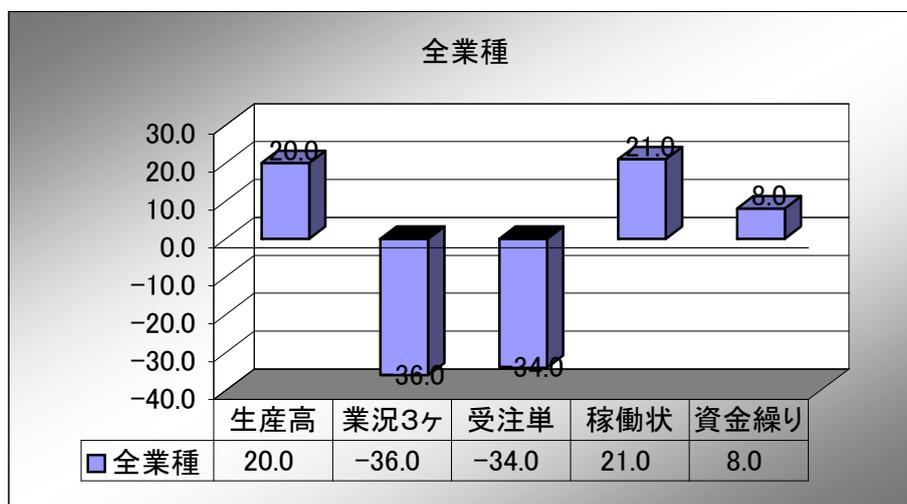


■ 全業種

前回調査結果(6月末時点)に比べ、生産高の対前年同月比が+20.0(前回+24.0)でマイナス4.0ポイント、稼働状況の対前年同月比が+21.0(前回+24.0)でマイナス3.0ポイント及び「受注単価」が▲34.0(前回▲31.3)でマイナス2.7ポイントと横ばいである。

また、資金繰りは、+8.0(前回+2.1)でプラス5.9ポイントと改善が見られる。

一方、「業況3ヶ月見通し」は▲36.0(前回▲3.1)でマイナス32.9ポイントと大幅な悪化が見られる。



■ 生産高・稼働状況

生産高の対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「金属」が+27.8(前回▲5.3)でプラス33.1ポイントと大幅な改善が見られる。また、「縫製」が▲33.3(前回▲40.0)でプラス6.7ポイントと改善が見られる。さらに、「鉄鋼・非鉄」が+50.0(前回+50.0)で横ばいである。一方、「精密機器」が+18.2(前回+40.0)でマイナス21.8ポイント、「一般機械器具」が+4.3(前回+10.5)でマイナス6.2と悪化が見られる外、「電気機器」及び「輸送用機器」でも悪化が見られる。さらに、「プラスチック」が0.0(前回+50.0)でマイナス50.0ポイントと大幅な悪化が見られる。

稼働状況の対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「金属」が+22.2(前回0.0)でプラス22.2ポイント、「縫製」が0.0(前回▲20.0)でプラス20.0ポイントと改善が見られる外、「鉄鋼・非鉄」及び「一般機械器具」でも改善が見られる。一方、「電気機器」が+16.7(前回+26.1)でマイナス9.4ポイントと悪化が見られる。さらには、「精密機器」が0.0(前回+40.0)でマイナス40.0ポイント、「プラスチック」が+11.1(前回50.0)でマイナス38.9ポイント及び「輸送用機器」が+28.6(前回+62.5)マイナス33.9ポイントと大幅な悪化が見られる。

■ 受注単価・資金繰り

受注単価の対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「電気機器」が▲27.8(前回▲52.2)でプラス24.4ポイントと改善が見られる。また、「鉄鋼・非鉄」、「金属」及び「輸送用機器」は横ばいである。一方、「プラスチック」が▲22.2(前回▲12.5)でマイナス9.7ポイント、「一般機械器具」が▲39.1(前回▲31.6)でマイナス7.5ポイントと悪化が見られる。さらに、「縫製」が▲66.7(前回▲20.0)でマイナス46.7ポイント、「精密機器」が▲63.6(前回▲30.0)でマイナス33.6ポイントと大幅な悪化が見られる。

資金繰りの対前年同月比は、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「電気機器」が+27.8(前回▲4.3)でプラス32.1ポイントと大幅な改善が見られる。また、「縫製」が▲33.3(前回▲60.0)でプラス26.7ポイント、「金属」が+16.7(前回▲5.3)でプラス22.0ポイント及び「輸送用機器」が+42.9(前回+25.0)でプラス17.9ポイントと改善が見られる。また、「一般機械器具」は横ばいである。一方、「プラスチック」が0.0(前回+12.5)でマイナス12.5ポイント、「鉄鋼・非鉄」が+12.5(前回+25.0)で同じくマイナス12.5ポイントと悪化が見られる。さらに、「精密機器」が▲18.2(前回+30.0)でマイナス48.2ポイントと大幅な悪化が見られる。

■ 3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、前回調査結果(6月末時点)に比べ、「縫製」が0.0(前回▲60.0)でプラス60.0ポイントと大幅な改善が見られる。一方、「金属」が▲16.7(前回0.0)でマイナス16.7ポイント、「一般機械器具」が▲26.1(前回▲10.5)でマイナス15.6ポイントと悪化が見られる。さらには、「プラスチック」が▲66.7(前回+12.5)でマイナス79.2ポイント、「精密機器」が▲45.5(前回+10.0)でマイナス55.5ポイントと大幅な悪化が見られる外、「電気機器」、「鉄鋼・非鉄」及び「輸送用機器」でも大幅な悪化が見られる。

